

市民意見公募手続結果概要 提出意見に対する市の考え方

通番	内容別	提出された意見	意見に対する市の考え方
1	活用	P125 ワークショップの開催記録等よく纏まっていると思います。史跡飯盛城跡は単独ではなく多くの人の関心を集め、訪問者を増やし、イベント等を盛り上げるのは難しいと思われま。従って、①三好長慶(飯盛城跡)、②楠木正行(四條畷の戦い)、③飯盛山(ハイキング)の組合せで相乗効果を上げるのが肝要です。四條畷市としては、②の楠木正行の史跡(四條畷神社、小楠公墓所、飯盛山上の小楠公銅像、和田賢秀墓所、飯盛山の史跡碑、楠公寺、唱歌「四條畷」)が多数あるので、これとの関連をもっと求めるべきです。	飯盛城跡の価値や歴史に関する理解をより深めるために、両市の歴史民俗資料館や野崎城跡や田原城跡などの支城、文化財等とのネットワークの構築や、好評を得ているシンポジウム等の開催につきましても今後とも両市で進めてまいります。また市内の文化財とのネットワーク構築につきましても参考とさせていただきます。
2	活用	飯盛城跡と飯盛山ハイキングを併せたパンフレットの作成。国土地理院の地図を基にした正確なもの。	ご意見は今後の参考とさせていただきます。
3	整備	飯盛山は山頂からの眺望も魅力的なので、山頂と史跡碑に眺望案内板の設置と樹木の伐採。	案内板等の設置につきましては、「第9章 史跡の整備」において見学可能とする遺構を主として、「主要遺構エリア」内に整備としています。具体的な設置場所や仕様については、「史跡飯盛城跡保存活用計画」の認定後に作成予定の「史跡飯盛城跡整備基本計画」で検討してまいります。また眺望ポイントの確保にも努めて参ります。
4	整備	四條畷からの基点である四條畷神社のトイレを増改築してほしい。野崎観音にあるトイレはキレイで数も多く気持ちが良い。できれば楠公寺のトイレも。	ご意見は今後の参考とさせていただきます。なお楠公寺前のトイレにつきましては、大東市がバイオトイレに改修されています。
5	その他	滝谷楠水場の湧水が飲料水として大丈夫なのか水質検査をして公表明示してほしい。	湧水を水飲み場としている場所につきましては、市が設置しているものではないため、水質検査を行うことは困難です。
6	その他	四條畷主催の「畷歩こう会」の継続と拡大。	「畷歩こう会」は多くの参加者から好評で、今後も継続していきたい事業です。開催時に、飯盛城跡の価値や歴史に関する理解をより深めていただくための散策事業の開催も検討して参ります。
7	その他	市内小中高等学校の飯盛山登山。学校行事(遠足)として実施する。教育の意義付け(安全、保険、指導者の確保、PTAの参画など必要)	「第8章 史跡の活用」(3)教育的活用の項目に記載しているとおります。
8	活用	大阪府下の小中高等学校への勧誘。	ご意見は今後の参考とさせていただきます。
9	その他	初日の出登山の企画と実施。	登山事業につきましては、今後の参考とさせていただきます。
10	活用	国史跡飯盛城跡保存活用計画(原案)の活用部分(P5、P17、P104、P108、P109等)について「市立公民館」の位置づけを追記していただきたい。	「第8章 史跡の活用」(3)教育的活用の項目の中で、両市の歴史民俗資料館、市立公民館、市立図書館を追記することを検討して参ります。
11	活用	元レストラン・サンプル跡地に既設の展示ホールに代え四條畷の誇る歴史遺産の常設展示場にできないものかと思えます(歴史民俗資料館では収蔵品の維持・保存・管理、発掘修復等の重要な役割があり、スペース的にも常設展示ではなく特別展示と言う形を取らざるを得ない)。	四條畷市立歴史民俗資料館では、常設展示として飯盛城跡を含め市内からの出土品の展示をしており、今後は飯盛城跡のガイダンス機能を有する施設として、機能を強化して参ります。また現在、市民総合センターではスポット展示として飯盛城跡からの出土品を展示しております。
12	活用	P5「既存の文化施設」と言う表現だけであり、教育施設に触れられていません。「市民公民館」や「市立図書館」を明言する必要があると考えます。	「第8章 史跡の活用」(3)教育的活用の項目の中で、両市の歴史民俗資料館、市立公民館、市立図書館を追記することを検討して参ります。
13	活用	P108(3)学校教育については小・中・高・大学をあげてその活用内容まで記載されているのに、一般市民の学習の場としての「市立公民館」、「市立図書館」などの社会教育施設についてはほとんど書かれていません。学校教育については詳細に記載されていますが、社会教育の項は正に「市立公民館」が受け持つ分野であるにも関わらず「市立公民館」の文言はありません。	「第8章 史跡の活用」(3)教育的活用の項目の中で、両市の歴史民俗資料館、市立公民館、市立図書館を追記することを検討して参ります。
14	活用	その他、活用計画(原案)については、「核」になって進めなければならない「市立公民館」や「市立図書館」については学校教育に比べて軽視された内容表現になっていることを指摘したい。活用計画(原案)に関しては、私が指摘した以外にも全般にわたり再確認されることを要望します。	「第8章 史跡の活用」(3)教育的活用の項目の中で、両市の歴史民俗資料館、市立公民館、市立図書館を追記することを検討して参ります。

通番	内容別	提出された意見	意見に対する市の考え方
15	活用	資料編にあるワークショップでの皆さんの有益なご意見と同様の意見があり、優先事項を決めて進めることになると思っています。シビックプラウドの醸成(住民)とビジターへのPR(観光・移住者)に向けて、今後のまちの発展につなげることも、歴史遺産の保護・継承同様、このような文化財保護、活用のねらいかと理解しています。 P130「現状・課題に関するアイデア」 まだ来訪者の期待を満足させる状態にはなっていないと思います。石垣は魅力ある素材ですが、必ずしも万人ウケするわけでもないので、景観やお土産、ガイドンスといった総合的なプランニングが必要ですね。	ご意見は今後の参考とさせていただきます。
16	活用	P130「保全・保存に関するアイデア」 史跡価値を維持しながらも来訪者にも協力を依頼するようなガイドンスは不可欠で、石垣69の工事のバリケードのようなものは早く撤去したいところかと思えます。	石垣の補修につきましては、遺構の保護はもとより、見学者の安全・安心を確保しながら進めて参ります。
17	活用	P130～P132「活用に関するアイデア」 【イベント】 ①現在のVRアプリについて、「見せる石垣」の全体像や櫓の復元、山麓から見上げた石垣等がわかるようなアプリにしてもらえたらワクワクすると思います。 ②千畳敷郭での連歌会やお茶会を実施するのは、文化財保護の観点から難しいですか。 ③ドローン動画を歴史民俗資料館で見たい。 ④記念日の夜会として、頂上での電飾が下から眺めれば良いのですが。 ⑤子ども達には、石垣のジグソーパズルを作ってコンテストの実施や石垣の外形線をつなげて人や動物のオブジェを造形させる遊びの実施はどうでしょうか。	ご意見は今後の参考とさせていただきます。
18	活用	【PR・発信】 ①市外からの来訪者へのPRとして、アート戦略と結びつけるのも良いと思います。両市に在住のアーティストである四條畷市の谷口智則さんや大東市の小澄源田さんの協力を得れば、ショップや展示で来訪する魅力につなげられるのではないのでしょうか。	ご意見は今後の参考とさせていただきます。
19	活用	【教育】 ①シビックプライドという意味でも、貴重な文化財を伝承し、育てるという意味でも子どもが三好長慶や飯盛城の歴史を語れるようになってもらえたらうれしいですね。 ②安土城のように駅や公共施設等のシンボリックな場所に絵を壁面に描くような子供時代の記憶を残すようなものができれば良いと思いました。	わが町の文化財として認識し、シビックプライド・郷土愛の醸成につなげるために、学校での郷土教育や社会教育の展開等を進めて参ります。
20	活用	【グッズ】 ①地元産物と掛け合わせたグッズの作成。	ご意見は今後の参考とさせていただきます。
21	活用	【ハイキング・ウオーキング】 ①登山前に容易に入手できる当時の状況を想像できるアプリの充実と登る前の杖の貸し出しがあれば嬉しいところです。	ご意見は今後の参考とさせていただきます。
22	活用	【展示】 ①両市の歴史民俗資料館以外にガイドンス施設を設置してほしい。 ②山に登るのが困難な人のためにも、歴史民俗資料館に実物大の石垣の組み物があればイメージが少し伝わるかも。 ③大東市市役所前だけでももったいないので、三好長慶像を駅前(四條畷駅、野崎駅)にも欲しいところです。	「第8章 史跡の活用」に記載のとおり、両市の歴史民俗資料館をガイドンス機能を有する施設として、機能を強化して参ります。また将来的には史跡飯盛城跡に特化したガイドンス施設の整備についても検討して参ります。
23	活用	【アクセスバス】 ①野崎駅、四條畷駅から登山口まで徒歩15分くらいで行けるので、登山者には遠くない距離と思いますが、シャトルバスの運用については、運営面を勘案すると今後の状況に応じてと思います。	ご意見は今後の参考とさせていただきます。
24	整備	P132～134「整備に関するアイデア」 【案内サイン】・【史跡への交通路・登山道】 ①駅からのサインがないので、不親切な状況かと思えます。 ②石垣も道標もないので、矢印や登山道のハイライト等、もう少し見せ方の工夫が必要ではないでしょうか。	案内板等の設置につきましては、「第9章 史跡の整備」において見学可能とする遺構を主として、「主要遺構エリア」内に整備するとしています。具体的な設置場所や仕様については、「史跡飯盛城跡保存活用計画」の認定後に作成予定の「史跡飯盛城跡整備基本計画」で検討して参ります。
25	整備	【樹木伐採】 ①堀切や石垣が見えるような伐採をお願いしたい。	「第9章 史跡の整備」では見学環境の整備として、見学可能とする遺構については安全を確保したうえで、案内板等の整備のほか、見学するうえで阻害となっている樹木の伐採等も検討するとしています。具体的な伐採箇所や方法等については、設置場所や仕様については、「史跡飯盛城跡保存活用計画」の認定後に作成予定の「史跡飯盛城跡整備基本計画」で検討して参ります。

通番	内容別	提出された意見	意見に対する市の考え方
26	整備	<p>【現有施設の再整備】・【案内石碑】・【遺構復元】</p> <p>①千畳敷に長慶さんの銅像が欲しいところです。文化財保護法の制限があると思いますので適切な場所で。</p> <p>②御体塚は重要な場所と思うので、神聖な場所がわかるような館の再現ができればと思います。</p> <p>③高檜、千畳敷館はポイントとなる場所ですね。</p>	<p>これまでの飯盛城跡の発掘調査の結果では、明確な建物全体の規模や構造は確認できていない点や当時の建物に関する歴史的史料も確認できていない点も含めて、遺構保護の観点からも建物の復元は困難であると考えています。</p> <p>Ⅷ郭(千畳敷)やⅤ郭(御体塚)などに存在した遺構の解説にあたっては、郭の特徴をご理解いただけるよう留意いたします。</p>
27	活用	<p>【石垣】・【模型】</p> <p>①石垣の整備が第一で、安全上見ることができない価値ある石垣は、動画を山頂の休憩場所で放映できればと思います。</p> <p>②登山できない人には、歴史民俗資料館に型取りした石垣の再現展示ができればと思います。</p>	<p>安全上現地で見えていただけない石垣を紹介する際には、今後の参考とさせていただきます。</p>
28	整備	<p>【トイレ】</p> <p>①展望台にあればうれしいですが、無理であれば登山口ですませるように看板等があれば対応できなくもないと思います。</p>	<p>展望台があるⅡ郭にトイレを設置することは、遺跡保護の観点から困難と考えます。</p> <p>注意喚起の看板につきましては、今後の参考とさせていただきます。</p>
29	活用	<p>P134「運用に関するアイデア」</p> <p>①史跡の入場料は、登山目的の人との区別が判別できないので、難しいのでは。</p> <p>②史跡活用の範囲を超えた話ですが、観光コースの中でのスポットの一つの位置づけとして、他の名所との関連でアピールし実現できるかということです。駅近くにレンタサイクル屋をおいて、名所、市の図書館や歴史民俗資料館等をチョイスして回遊できるようになればと思います。</p> <p>両市を横断する(回遊する)、PR拠点を結ぶ面白い案ができればと思います。</p> <p>また、登山の出入り口や商店街での土産物選びをいかして、1日の思い出を形にして帰路につくような仕掛けができればと思います。</p>	<p>飯盛城跡の価値や歴史に関する理解をより深めるために、両市の歴史民俗資料館や野崎城跡や田原城跡などの支城、文化財等とのネットワークを構築して参ります。</p>